

玉東町社協だより

# おれんじの風

第108号

平成25年3月15日

第26回 玉東町福祉大会

すてきな笑顔 写真コンクール



グランプリ 鼻で食べちゃった



クリスマスの日に家族でケーキを食べていたら、妹が鼻にケーキをつけました。その様子がとてもかわかったので、カメラを向けたらにっこり笑ってくれました。

撮影者(受賞者)

森 愛華<sup>あい</sup>さん (木葉小学校3年)

「私の町 福祉の町 玉東町」  
第26回 玉東町福祉大会  
ふれあいの丘デイ・保健センター



今年で26回を向かえた玉東町福祉大会。雨も降ることなく、たくさんの方の参加と協力で、今年も盛大な福祉大会となりました。

<表 彰>

【福祉功労団体】

読み聞かせの会 山北尊

平成15年より小中学校への読み聞かせを実施。

【玉東町社会福祉協議会役員】

清田 高広さん（原倉東）

平成19年より社会福祉協議会理事として、町の福祉向上に貢献。

角田 逸雄さん（土生野）

平成19年より社会福祉協議会監事として、町の福祉向上に貢献。

<すてきな笑顔写真コンクール>

【グランプリ】

鼻で食べちゃった

森 <sup>あいか</sup>愛華さん（木葉小3年）

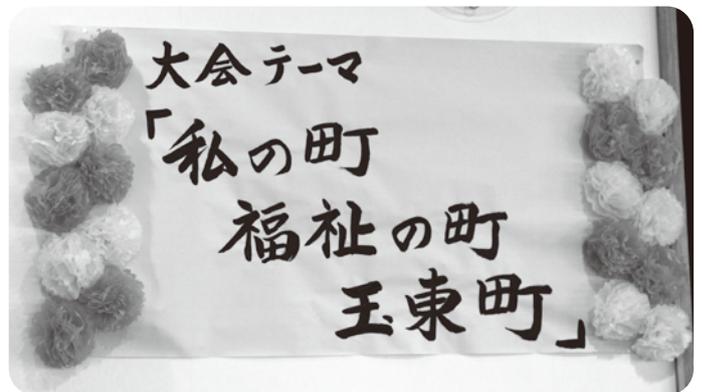
【入選】

カもち

西山 <sup>まき</sup>菜希さん（木葉小2年）



▲席を埋めつくすほどたくさんの方が来場されました。



▲大会テーマを皆さんに掲示しました。



▲福祉功労と役員表彰を受けられた方々。



▲入選表彰の西山菜希さん。



▲グランプリの表彰された森愛華さん。

## <小中学生作文発表>

福祉体験を通して考えたこと

白石<sup>ちえこ</sup>智恵子さん（木葉小6年）

デイサービスセンターで学んだこと

中尾<sup>なつき</sup>捺希さん（山北小6年）

住民が第一の玉東町

小宮<sup>あやか</sup>文香さん（玉東中1年）

ボランティア活動で学んだこと

清田<sup>ひかり</sup>日香里さん（玉東中2年）

今回の作文応募では、木葉小学校・山北小学校より40名、玉東中学校より59名の計99名の「福祉」に関する作文がよせられました。その作文の中より、福祉大会運営委員の中の8名の審査委員より左記の作文が選出されました。福祉活動など体験を通して学んだこと、感じたことなどすばらしい意見や提言を発表していただきました。

### 大会宣言

今こそ、思いやりと博愛の心で、住民一人ひとりが主役となり、自分らしく豊かに生きることができる、地域づくりが重要となっています。

人や地域の「絆」を大切に、本当の「豊かさ」を求めて、将来の私たちのために、未来の子どもたちのために、住民みんなで地域の力を結集し、「私の町、福祉の町、玉東町」の更なる実現のため、邁進する事をここに宣言致します。

平成25年2月24日 第26回玉東町福祉大会



大会宣言を読み上げる  
運営委員の松本寛さん



▲木葉小6年 白石智恵子さん



▲山北小6年 中尾捺希さん



▲玉東中1年 小宮文香さん



▲玉東中2年 清田日香里さん

## <みんなで歌おう♪>

コール野ばら

「りんごの唄」

コール野ばら 木葉昭和児童園 山北保育園

「手をつなごう」「ふるさと」「玉東ボランティアの歌」



「玉東ボランティアの歌」では、一部に手話をまじえての大合唱。コール野ばらと保育園児たちの歌声で、会場は和やかな雰囲気になりました。



▲美しい歌声を披露されたコール野ばらの皆さん。



▲お礼のクッキーを受け取る保育園児。

## < 記念講演 >

### 「これからの時間 あなたにこそできる 何かが」

講師

久佐賀眞理氏 (九州看護福祉大学 准教授)

今年の記念講演では九州看護福祉大学の看護学科の久佐賀眞理准教授を招いての講演でした。玉東町について、会場の皆さんにインタビューしながらこれからの時間になにができるのかを、会場の皆さんと一緒に考えながら分かりやすくお話していただきました。

#### 参加者アンケートより

- ・講演は一言一言が聞きやすい言葉で心に染みました。ちょうど同世代で親の介護という過渡期である今、とても考えさせられました。ありがとうございます。(50代女性)
- ・老いていく年齢なので希望をもち、感謝の気持ちを持ち、合掌いたします。玉東町に住んでよかったと思います。(80代女性)



▲分かりやすく話していただいた講師の久佐賀先生。



▲講演を聞き入る会場の皆さん。

## < あつあつコーナー >

### たくさんのボランティアさんの協力でおいしい食事ができました。



▲おにぎりを作られた老人クラブ女性リーダーの方々。



▲講演終了後、たくさんの方々に昼食を食べていただきました。



▲豚汁は葉山苑とかたつむりの方々に配っていただきました。



▲天気も良く、外でおいしくいただきました。

## < 託児ルーム >



▲大盛況の託児ルーム。

## < みんなで集おう >



▲施設の利用者の方々にも参加していただきました。

## < バザー >



▲バザー開始と同時にたくさんの方で会場は埋めつくされました。

### 第26回 玉東町福祉大会益金

バザー物品	230,140円
寄付金(志)	81,500円
当日あつあつコーナー売上 (食券販売分)	13,000円
合計	324,640円

※益金は、子育て支援や福祉事業に活用されます。

## < 写真コンクール展 >



▲素敵な笑顔がいっぱいの写真コンクール。

## < 工芸展 >



▲手の込んだ作品が出展されました。

町民の皆さまより、1,375点のバザー物品の提供がありました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



◀手に取っているいろいろな品物を選んでいかれました。



◀利用者の方もスタッフが一緒に買い物されました。

# みんなで作った 福祉大会

第26回福祉大会は、福祉大会運営委員をはじめ、次の方々のご協力で、開催しました。



▲会場の装飾をしていただいた  
フラワーアレンジメントの会。



▲運営委員さんに受付をしていただきました。



▶玉東中学生会の皆さんに  
ステージ上のお手伝いを  
してもらいました。



▶看板の設置をしていただいた  
玉東町建設組合の方々。

## 出迎・ステージ設置

●玉東中学生会

## みんなで集おう福祉大会

・介護が必要な高齢者等の福祉大会への参加・

●送迎・送迎車案内 玉東町商工会青年部

## 会場設置

●看板 玉東町建築組合

●装飾 フラワーアレンジメント会

## 交通指導

●玉東町交通指導隊

## 手話通訳

●手話サークル 玉名わかぎ、玉東わかぎ

## あつあつコーナー

●おにぎり 玉東町老人クラブ連合会

●ちらしずし 玉東町食生活改善推進協議会

●豚汁 葉山苑・かたつむり

●パン 多機能型施設るびなす

## 託児

●玉東子育て支援の会「たんぼぼ」

## 記録写真

●写真 大野洋介さん・伊牟田美沙さん

●ビデオ 今村智博さん

## 大会への物品提供

●あつあつコーナー用のガス 児玉燃料店

●お米 JAたまな玉東支所

## バザー

●バザー物品・志提供 玉東町の皆さん

●バザー物品収集 囑託員

▶るびなすによるパンの  
販売。



▶豚汁をつくっていたた  
いた葉山苑の皆さん。



▶手話通訳士の方に手話通訳をして  
いただきました。



▶玉東中学生会が元氣  
のいいあいさつで出迎  
えてくれました。



皆様のご協力  
ありがとうございました



# 独居高齢者と民生委員と婦人会の ふれあい会食会

3月1日(金)・2日(土)・10日(日)に一人暮らしのお年寄りを招いての会食会を開催しました。各地区の公民館に民生委員さんを通じてお年寄りを招待し、お弁当は婦人会の皆さんによる手作りのお弁当。そしてお弁当には、小学生に作ってもらった色とりどりの絵とメッセージが書いてある包み紙で包みました。

会食会では、久しぶりに大勢の人に囲まれての食事に、会話も弾み、いつもと違う雰囲気を楽しめました。



◀ 地区で分担してそれぞれの献立を作りました。



◀ 出来上がった料理を、一つずつ弁当箱に詰めっていきます。



◀ みんなで一緒にお弁当をいただきました。

## ボランティア保険を知っていますか？

「社会のため」「自分のため」のボランティア活動でも、「けが」や「事故」にあう可能性もあります。そのために、ボランティア保険があります。

ボランティア保険には、『活動保険』と『行事保険』の2種類があります。どちらの保険も内容によって金額も変わります。気軽にご連絡ください。



問い合わせ先  
**玉東町社会福祉協議会**  
TEL:85-3150

## 実習お世話になりました。

実習期間 平成25年2月4日～3月11日



高本 那瑠さん  
九州看護福祉大学  
社会福祉学科 3年  
(岱明町出身)

今回、玉東町社会福祉協議会で1ヶ月実習させていただき、多くの方々とふれ合い、様々なことを学ぶことが出来ました。福祉大会という大きな行事にも参加させていただき、地域の連携や交流を知ることができ、地域福祉の在り方について理解を深めることができました。福祉教育なども充実しており、とてもよい町だと感じました。これから実習で学んだことを活かして大きく成長していきたいと思います。1ヶ月間本当にありがとうございました。



村上杏由美さん  
九州看護福祉大学  
社会福祉学科 3年  
(玉東町出身)

23日間の実習の中で、様々な事業に参加し、多くの住民の方とふれあうことができました。最近では、地域のつながりが失われ、家族形態の変化に伴い独居高齢者の増加など多くの社会問題が潜んでいます。実習を通し、玉東町には温かい人が多く、地域のつながりが強い町だと思いました。また、このような社会問題を手助けする事業や行事がたくさんあり、素晴らしい町だと実感しました。これからは、実習で学んだ知識を活かし、今まで以上に福祉に対し、理解を深めていきたいと思っています。短い間でしたが、ありがとうございました。

## 社協会費納入のお願い

ただいま平成25年度の社協会費、一般世帯500円をお願いしております。各世帯配布のチラシをご覧ください。

お問合せ 玉東町社会福祉協議会 ☎85-3150

## 玉葉会 一・二月句会

早春や 路傍の草の 匂いかな  
薄氷 触りて孫も 燥ぎをり  
日に日にも 温み増すかな 早春譜  
水仙の 蕾出揃う 凜として  
一年の 無事を祈って 出初式  
屠蘇ねだり 真っ赤な顔の 孫二人

松村 博  
井上 孝幸  
松下 尚裕  
狩野 愛子  
安田かし子  
緒方 仁司

(玉葉会は町内の俳句サークルです)



## 25年度 「おれんじの風」地域モニター 募集しまーす!

対象 10代~70代の各世代1名ずつ(計7名)  
期間 平成25年4月~平成26年3月  
内容 「おれんじの風」に関するアンケートに答えて頂きます。  
ご興味がある方は、下記までご連絡ください。

お問合せ 玉東町社会福祉協議会 ☎85-3150

## 寄付御礼

(1・2月受付分)

### 香典返し

- 西村 昭子様 (亡夫 重光) 二俣東
- 大城戸 勇様 (亡妻 シキエ) 大城寺
- 山野 勝徳様 (亡父 守男) 上白木
- 山野登喜男様 (亡兄 比呂志) 東京都 (上白木)
- 狩野ユウ子様 (亡夫 正一) 上白木
- 松野 圭吾様 (亡母 キヨメ) 山口
- 森田 守様 (亡母 シッカ) 白木
- 繁野 輝幸様 (亡母 イネ子) 白木
- 上村 春美様 (亡夫 健一) 上白木
- 松田 貞子様 (亡夫 善次) 原倉東
- 川上ミエ子様 (亡夫 一穂) 白木
- 西村チエ子様 (亡夫 美芳) 原倉東
- 田尻 健様 (亡父 数人) 土生野

## 4・5月のふれあい総合相談

お気軽にどうぞ

相談	相談員	相談日	時間	場所
法律相談	弁護士	4/25(木) 5/23(木)	14時~16時	要予約 (社協会員は無料 非会員は有料 (3,000円))
心配ごと	民生委員	随時開設します。 相談日を決めますので 下記に連絡ください。		福祉センター (社会福祉協議会)
児童	主任児童委員			
福祉ボランティア	社会福祉協議会職員	月~金曜日	9時~17時	

予約・ご相談は  
玉東町社会福祉協議会 ☎0968-85-3150  
(365日対応いたします。平日は夜7時まで開所しています。)

### 一般寄付

- 平井 精史様 (亡父 光男) 白木
- 中筋 四朗様 (亡母 カチ子) 町区
- (有)まるしんレンタカー様 高月

### 物品寄付

- 古切手 (有)鹿子木輪業様
- 田添 善史様 稲佐
- 井上 昌代様 稲佐
- コーヒーカップ・湯のみ等 畑中サツ子様 大城寺

## 編集後記

小学3年生の5時間目。どんないたずらだったか忘れてたが、誰がしたのですかと、尋ねられたが誰も手を上げない。「天知る、地知る、我は知る」先生が黒板に、大きく書かれた。誰も知らないと思っただけ、天と地は見ているし、何より自分自身は知っている。大切な事だから、一時間かけて、話された先生。その後の結末は忘れてしまったが、40年以上たった今も、忘れられない授業。(みるく)